

第 1 回地域検討会（山形県）での指摘事項に対する対応（案）

(1)全体計画について

1	<p>【指摘】今回の成果を今後、地域にどう反映させていこうという考えか。山形県ではプラットホームの設置も考えているので、還元策を考えてもらいたい。</p> <p>【対応】各モデル地域での調査結果は、地域検討会で議論をした内容を含め、総括検討会において全体の取りまとめを行う予定である。その成果は各モデル地域をはじめ、関係者に広く提供させていただくことを考えている。</p>
---	--

(2)概況調査

特になし

(3)クリーンアップ調査及びフォローアップ調査

1	<p>【指摘】飛鳥と赤川河口では漂着の状況が違う。流木の片付け方を考慮しないと回収作業がスムーズにいかない。流木の扱いをどうするのか。</p> <p>【対応】現段階では流木処理の方策を模索中である。県市とも扱い方を検討させてもらいたい。また、バイオマス燃料等の有効活用を検討していきたい。</p>
2	<p>【指摘】漂着ゴミに関する通報は海保あるいは警察に寄せられる。近隣機関への連絡を願いたい。</p> <p>【対応】関係漁協への連絡方法も含めて事前周知を図る。</p>
3	<p>【指摘】確認だが、独自調査とは海岸全体の回収を行うものなのか。漁網など人手で回収できないゴミの扱いを聞いておきたい。</p> <p>【対応】調査範囲内の枠内のゴミ状況を確認するために、全体ゴミの回収を原則とする。また、その方法はどのようなやり方が適切かを試行する。重機・人手・費用の組み方を検討していきたい。</p>
4	<p>【指摘】重機が難しい飛鳥では、細かく切断する方法になる。私たちもその方法を調べている。</p> <p>【対応】方法について提案・指導をお願いしていきたい。</p>
5	<p>【指摘】100人ほどの作業員を集めると聞いたが、今後にどのような規模の募集をかけるのか。他県の状況についても教えてもらいたい。</p> <p>【対応】重機を入れられる状況も含めて作業員必要人数を検討していきたいが、100人ほどは募集していきたい。他県では学生だけでなくシルバー人材など他の方法を探っている。</p>
6	<p>【指摘】調査枠について、奥行き方向の設置と分割調査の意義はどのように考えているのか。</p> <p>【対応】調査枠は2ヶ月間の変化の把握を目的として実施していきたい。それが直ちに回収方法の効果向上になるかは言い切れないが、データを取得していきたい。</p>

#### (4)その他の調査

1	<p>【指摘】ペットボトルの漂流調査については、他県又は関係機関への連絡周知の方法や協力体制の確保はされているか。</p> <p>【対応】山形県内の関係機関に周知するとともに、漂着が予想される隣県の秋田県にも周知している。</p>
2	<p>【指摘】ペットボトルには内容物が危険物と認識される可能性がある。フタを開けなくても中に何があるのかわかるようにされたい。</p> <p>【対応】ペットボトルの外側に目立つようにラベルを印刷し、目的と連絡先が一目で分かるように工夫している。</p>
3	<p>【指摘】ペットボトルが分解されるにはどのくらいの期間か。</p> <p>【対応】生分解は1年程度と聞いている。</p>
4	<p>【指摘】ペットボトルによる漂流経路の調査は、他の地域では行わないのか。どこに着くのか興味がある。</p> <p>【対応】今年度は赤川で実施する。三重県では別のやり方で漂流経路を調査する。</p>
5	<p>【指摘】全国でペットボトルを回収してくれた人に対して何か謝礼は考えているのか。</p> <p>【対応】情報提供者に粗品（ボールペン予定）をお渡しする。</p>

#### (5)対策の方向性

特になし